

公 表 日

平成30年 4月 4日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30年度城原川堤防変状調査検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 船橋 昇治 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	平成30年 4月 4日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	7,290,000円(税込み)
予定価格	7,290,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	佐賀県神埼市千代田町用作地先
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年 4月 4日
履行期間(至)	平成30年 5月31日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 平成30年度城原川堤防変状調査検討業務
2. 履行場所 佐賀県神埼市千代田町大字用作地先
3. 契約の相手方 住所 : 福岡県福岡市中央区大名2-4-12シーティーアイ福岡ビル  
会社名 : (株)建設技術研究所九州支社  
電話 : 092-714-2211
4. 契約適用法令 : 会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第3号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

本業務は、平成30年3月30日に発生した城原川の陥没箇所について、現地調査と復旧工法の検討を行うものである。

#### 2) 業務の内容

本業務は、下記の項目について行うものである。

- ・現地調査
- ・復旧工法の検討

#### 3) 契約に付する理由

(株)建設技術研究所九州支社は、筑後川河川事務所管内における「平成30年度筑後川河川事務所管内(筑後川・矢部川)等における災害時等応急対策設計業務(設計、地質調査、流量検討・河道計画検討)に関する基本協定」を締結している。

今回の堤防被害は、樋管の周辺の空洞化もしくは樋管管体の損傷による、堤防天端の陥没と考えられるが、小口径樋管のため、管体内からの人的調査を行えないことから、管体の調査には、自動操縦によるカメラ撮影、管体下の空洞化等の調査には管体内から地質調査を行えないため、堤防上面からレーダーによる探査を行うため調査に対する高度な技術力が必要となる。

また調査後出水期に向け、緊急的な復旧工法の検討を行うため河川構造物に対する総合的な技術力が必要となる。

建設技術研究所の業務実績より本業務に必要な高度な調査技術と、河川構造物の補修及び設計検討における総合的な技術力を有していることが判断される。

また災害時の基本協定を締結しており緊急的対応をおこなえることから、(株)建設技術研究所九州支社が最適な契約相手と判断するものである

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所  
管理課長